



自然災害の備えに損害保険で安心を！

近年大規模な自然災害が頻発しており、一度災害が発生すると被害は非常に大きいものとなっています。損害保険の分野では災害の備えとして安心できる様々な補償があります。

まず一番お役に立てるのが**火災保険**ではないでしょうか。火災保険では建物火災だけではなく台風等による風災・水災(以下、略「風水災」)も補償されますので、自己負担額にも注意してご自分の契約内容を確認してみましょう。

また台風や竜巻で外部から飛んできたものが自動車に当たり自動車が破損したとき

や、洪水や高潮の影響でエンジンが水に浸かるなどの被害があったときは、車両保険の付帯された**自動車保険**が役立ちます。

自然災害で運悪くケガをして入院や通院をした場合には**傷害保険**から保険金が下ります！

一方、台風等による風水災とは異なり、地震・噴火・津波による損害は、それぞれの保険で地震時の補償を個別に付帯しないといけません。ここは注意が必要ですね。

万が一、自然災害で被害を被った場合、修理をする前に加入している保険会社に速やかに事故報告をしましょう。

“先進医療”とは？ 改めてお勉強!!

厚生労働大臣が定めた高度な特定の医療技術を**先進医療**と言い、厚生労働大臣から承認を受けた医療機関で行った治療・手術を指します。公的医療保険の対象とするかどうか、検討している治療や手術ですので、先進医療の**技術料**は保険が利かず**全額自己負担**となります。

先進医療の年間実施件数としては1位：陽子線治療(約270万円) 2位：MRI画像に基づいた前立腺針生検法(約11万円) 3位：重粒子線治療(約309万)となっています。先進医療の種類によっては、数千円で済むものから数百万円かかるものまで、その技術料

には開きがあり、がん治療の先進医療は高額な傾向があるようです。

医療の技術がどんどん進んでいるのはとても嬉しい事ですが、難しい病気にかかったときに、最新の技術で治療を受けるには経済的負担は大きいですね。

生命保険には**先進医療特約**があり、先進医療の技術料相当額が支払われる特約です。この特約を付けていれば、いざという時に経済的負担を気にせずに先進医療を受けることができます。先進医療の選択肢を持つことで安心感を得られるのでしょうか。

＊ ＊ 今年も沢山のご愛顧をいただき

有難うございました。 ＊ ＊

台風や強風での住宅修理を勧誘する**悪質業者**に注意してください！！このようなトラブルが実際に増えています。

①保険を使えばすべて無料で修理できます。(保険の支払対象外だった。) ②保険申請も代行するので、契約してください。

(契約していないのに**キャンセル料**を請求された。) ③古くなったところも保険で請求しましょうと**高額請求**された。(保険の支払対象外だった。) <神宮寺>



新型コロナウイルスの世界的流行は日本も大きな影響を受け、当たり前に行っていたことが出来なくなり、我々のライフスタイルも大きく変わりました。緊急事態宣言解除後、徐々に世の中の経済活動も戻ってきたとは言え、予断を許さない状況はおそらく来年も続くでしょう。厚生労働省 HP には解除後の取組みについて「感染リスクがあるから行動しないのではなく、**感染リスクをコントロールして行動する**という考え方に転換する。」とあります。私も **With コロナで前向きに**生活したいと思います！<湯浅>

近年、**交通事故**による死亡者は**減少傾向**にあります。2019年は3,215人(前年比▲317人)となり3年連続で最少を更新しています。この数字は1970年のピーク時の約5分の1にあたり、自動ブレーキなどの技術的要因・シートベルトの定着化などの意識向上が要因にあります。しかし、歩行、自転車搭乗中の事故の中で、市街地で発生する割合は55%であり、先進国の中では最下位。内5割は**自宅から500m以内で発生**していることをご存じですか？見慣れた景色、気を付けたいですね。<石原>



店頭にアクリル板を設置！

スタッフ一同、感染予防対策を徹底し、また店内のアルコール消毒・清掃、定期的な換気等を行っています。どうぞご安心してご来店ください。

